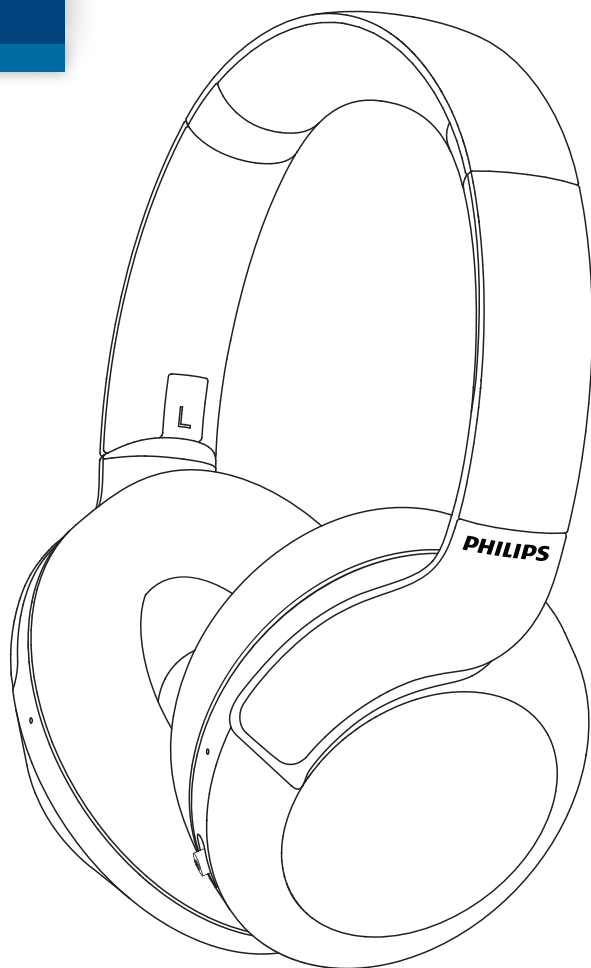


**PHILIPS**

オーバーイヤー

8000 シリーズ

PH802



# 使用説明書

製品サポートをご利用いただくには、以下から製品を登録してください  
[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)

# 目次

---

1	重要な安全に関する説明	2
	聴力の安全性	2
	一般情報	2

---

2	Bluetooth オーバーイヤー ヘッドフォン	3
	同梱品	3
	その他のデバイス	3
	Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットの概要	4

---

3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	ヘッドフォンと携帯電話のペアリング	5

---

4	ヘッドフォンの使用	6
	ヘッドフォンの Bluetooth デバイスへの接続	6
	通話と音楽の管理	6

---

5	技術データ	8
---	-------	---

---

6	通知	9
	適合宣言	9
	使用済みの製品とバッテリーの廃棄	9
	内蔵バッテリーの取り外し	9
	EMF への準拠	9
	環境情報	10
	準拠通知	10

---

7	商標	11
---	----	----

---

8	よくあるご質問	12
---	---------	----

# 1 重要な安全に関する説明

## 聴力の安全性



### ⚡ 危険

- 聴力の損傷を避けるため、高音量でのヘッドフォンの使用は制限し、ボリュームを安全なレベルに設定してください。音量を上げるほど、安全な視聴時間が短くなります。

ヘッドフォンの使用時は必ず以下のガイドラインにしたがってください。

- 適切な時間、適切なボリュームでご利用ください。
- 聴覚の適応を避けるため、ボリュームを連続的に上げて調整しないように注意してください。
- 周りの音が聞こえなくなるため、ボリュームを上げすぎないようにしてください。
- 危険の可能性のある状況では注意して使用するか、使用を一時的に中止してください。
- イヤホンおよびヘッドフォンからの過度の音圧は聴力の喪失につながるおそれがあります。
- 運転中に両耳を覆った状態でヘッドフォンを使用することは推奨されません。また、一部の地域では、運転中の使用は違法の場合があります。
- 安全のため、交通渋滞中またはその他の危険が存在する環境では、音楽や通話による注意の散漫を回避するようにしてください。

## 一般情報

損傷または誤動作を回避するには、以下に

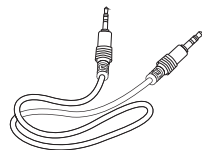
### ! 注意

- ヘッドフォンを過度の熱に曝さないでください
- ヘッドフォンを落とさないようにしてください
- ヘッドフォンに水滴または水しぶきがかからないようにしてください。
- ヘッドフォンを浸水しないようにしてください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、または研磨剤を含む洗剤を使用しないでください。
- ヘッドフォンの掃除が必要な場合は、柔らかい布を使用し、必要場合は最小限の水または希釈した刺激の少ない石鹼で湿らして掃除します。
- 内蔵のバッテリーは日光、炎など、過度の熱に曝さないようにしてください。
- バッテリーの交換が正しく行われなかった場合、爆発の危険性があります。同じまたは同等の種類のバッテリーのみと交換してください。

使用および保管温度と湿度について

- 気温が  $-15^{\circ}\text{C}$  ( $5^{\circ}\text{F}$ )  $\sim$   $55^{\circ}\text{C}$  ( $131^{\circ}\text{F}$ ) (最大相対湿度 90%) の場所で使用および保管してください。
- バッテリー寿命は高温または低温条件で短くなる場合があります。

## 2 Bluetooth オーバーイヤーヘッドフォン



オーディオケーブル



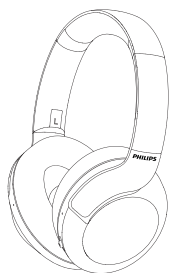
クイックスタートガイド

Philips のヘッドフォンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。Philips が提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を [www.philips.com/welcome](http://www.philips.com/welcome) からご登録いただく必要があります。

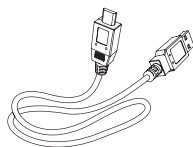
この Philips オーバーイヤーヘッドフォンでは、以下をお楽しみいただけます。

- ・ ワイヤレス接続によるハンドフリーの便利な通話
- ・ 音楽をワイヤレスでコントロール
- ・ 通話と音楽の切り替え。

### 同梱品



Philips Bluetooth オーバーイヤーヘッドフォン Philips TAPH802



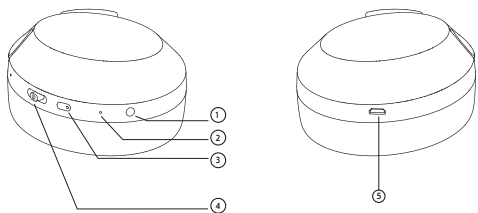
USB 充電ケーブル (充電専用)

### その他のデバイス

Bluetooth 機能対応でヘッドフォンと互換性 (8 ページの「技術データ」を参照) のある携帯電話またはデバイス (ノート型パソコン、PAD、Bluetooth アダプタ、MP3 プレーヤなど)

---

## Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットの概要



- ① オーディオジャック
- ② マイクロフォン
- ③ LED インジケータ
- ④ Ƀ (電源オン/オフ/ペアリング)
- ⑤ Micro 充電スロット

## 3 はじめに

### バッテリーの充電

#### 注

- ヘッドフォンを初めて使用する前に、ヘッドフォンを充電ケースに置き、バッテリーを3時間充電すると、最適な充電容量と寿命が実現されます。
- 損傷を避けるため、付属の USB 充電ケーブルを必ず使用してください。
- ヘッドフォンを充電する前に通話を終了してください。ヘッドフォンを接続して充電を開始すると、ヘッドフォンの電源がオフになります。

### 充電ケース

付属の USB 充電ケーブルを以下に接続します。


- ヘッドフォンの Micro USB 充電スロットおよび
  - コンピュータの充電 /USB ポート。
- ↳ LED は充電中赤色に点灯し、ヘッドフォンの充電が完全に終了すると消灯します。

#### ヒント

- 通常、充電が終了するまでに2時間かかります。

## ヘッドフォンと携帯電話のペアリング

携帯電話でヘッドフォンの使用を開始する前に、ペアリングを行います。ペアリングに成功すると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンは最新の8台のデバイスをメモリに保存します。9台以上のデバイスをペアリングしようとする、最初にペアリングされたデバイスが新しいデバイスに置き換わります。

- 1 ヘッドフォンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 青色と赤色の LED が交互に点滅するまで  を5秒間長押しします。  
↳ ヘッドフォンのペアリングモードは2分間維持されます。
- 3 携帯電話の電源を入れ、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。
- 4 ヘッドフォンと携帯電話をペアリングします。詳しくは、携帯電話の使用説明書を参照してください。

次の例はヘッドフォンと携帯電話をペアリングする方法について説明しています。

- ↳ 携帯電話の Bluetooth 機能を有効にし、**Philips PH802** を選択します



**Philips PH802**

# 4 ヘッドフォンの使用

## ヘッドフォンの Bluetooth デバイスへの接続

- 1 携帯電話 / Bluetooth デバイスの電源を入れます。
- 2 オン / オフボタンを長押ししてヘッドフォンの電源を入れます。
  - ↳ 青色 LED が 3 秒間点灯します。
  - ↳ ヘッドフォンは自動的に最後に接続された携帯電話 / Bluetooth デバイ스에再接続されます。

### ※ ヒント

- ヘッドフォンの電源を入れた後に携帯電話 / Bluetooth デバイスの電源を入れるか、または Bluetooth 機能を有効にすると、ヘッドフォンと携帯電話 / Bluetooth デバイスを手動で再接続する必要があります。

### ≡ 注

- ヘッドフォンが以前に接続された Bluetooth デバイスへの接続を 2 分間にわたって失敗すると、ペアリングモードに切り替わり、その後 8 分間どの Bluetooth デバイスにも接続されない場合、自動的に電源がオフになります。
- ヘッドフォンが過去に 1 度も接続されたことがなく、2 分間どの Bluetooth デバイスにも接続されない場合、自動的に電源がオフになります。

### 有線接続

ヘッドフォンは付属のオーディオケーブルで使用することも可能です。付属のオーディオケーブルをヘッドフォンと外部オーディオ機器に接続してください。

### ※ ヒント

- ライン入力モードを使用するとき、ファンクションキーは無効になります。

## 通話と音楽の管理

オン / オフ

作業	ボタン	操作
ヘッドフォンの電源をオンにする。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	3 秒間押し続ける。
ヘッドフォンの電源をオフにする。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	3 秒間押し続ける。↳ 青色 LED が点灯し、ゆっくりと消灯します。

音楽のコントロール

作業	ボタン	操作
音楽の再生または停止。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	1 回押す。
ボリュームの調節。	+/-	1 回押す。
次の曲。	-	長押し。
前の曲。	+	長押し。

通話のコントロール

作業	ボタン	操作
通話の受信 / 終了。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	1 回押す。
通話中に話者の切り替え。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	2 回押す。

## その他のヘッドフォンのインジケータの状態

ヘッドフォンの状態	インジケータ
ヘッドフォンがスタンバイモードか、または音楽の視聴中に Bluetooth デバイスに接続された。	青色の LED が点灯します。
ヘッドフォンのペアリング準備が完了。	LED が青色と赤色で交互に点滅します。
ヘッドフォンの電源はオンですが、Bluetooth デバイスに接続されていない。	赤色 LED がゆっくりと点滅。接続が行われない場合、ヘッドフォンの電源は 8 分後にオフになります。
バッテリー残量低下。	バッテリー残量がなくなるまで赤色 LED が 2 秒間隔で点滅します。
バッテリーがフルに充電済み。	赤色 LED は消灯します。



## 5 技術データ

### ヘッドフォン

- 音楽視聴時間：30 時間  
通話時間：30 時間
- スタンバイ時間：160 時間  
充電時間：2 時間
- 再充電式リチウムポリマーバッテリー  
(680 mAh)
- Bluetooth バージョン：4.2  
互換性のある Bluetooth プロファイル：
  - HFP (Hands-Free Profile)
  - A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
  - AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
- 対応している音声コーデック：SBC
- 周波数範囲：2.402 ~ 2.480 GHz
- 送信機電力：< 10 dBm
- 動作範囲：最大 10 メートル
- デジタルエコー&ノイズリダクション
- 自動電源オフ
- 充電用の Micro-USB ポート
- SBC 対応
- バッテリー残量低下警告：あり

### 注

- 仕様は予告なく変更する場合があります。

## 6 通知

### 適合宣言

MMD Hong Kong Holding Limited は、本製品が必須要件およびその他指令 2014/53/EU の関連条例に準拠していることをここに宣言します。適合宣言は [www.p4c.philips.com](http://www.p4c.philips.com) でご確認ください。

### 古い製品とバッテリーの廃棄



本製品は高品質な材料と部品で設計および製造されており、リサイクルおよび再利用可能です。



製品にあるこの記号は、本製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。



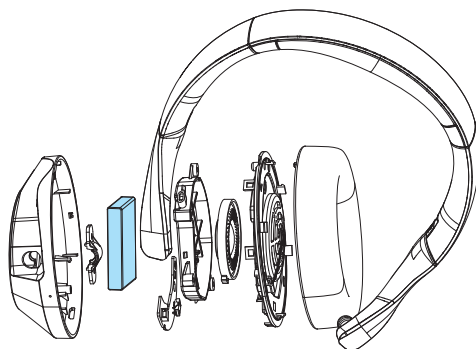
この記号は、欧州指令 2013/56/EU の対象であり、家庭ごみで廃棄できない内蔵型の再充電バッテリーが本製品に含まれていることを意味します。再充電バッテリーの取り外しについては、本製品を正式な回収場所または Philips サービスセンターに持ち込み、専門スタッフに依頼することを強くお勧めしています。

電気および電子製品および再充電バッテリーの地域別回収システムについて確認しておいてください。製品および再充電バッテリーの廃棄については、地域の規則に準拠し、通常のごみとして処理しないでください。使用済みの製品および再充電バッテリーを正しく廃棄することにより、環境および人の健康に対する悪影響を防止することができます。

### 内蔵バッテリーの取り外し

お住いの国に電気製品の回収またはリサイクルシステムが存在しない場合は、ヘッドフォンを廃棄するまえにバッテリーを取り外し、リサイクルすることで環境を保護できます。

- ・ バッテリーを取り外すまえに、ヘッドフォンが充電ケースから接続解除されていることを確認してください。



### EMF への準拠

本製品は、電磁場への曝露に関して適用されるすべての標準および規制に準拠しています。

## 環境情報

本製品では、不要な梱包材はすべて除去しました。梱包材は、段ボール（箱）、発砲スチロール（緩衝材）およびポリエチレン（袋、保護フォームシート）の3つに簡単に分けられるようになっています。

本システムは、専門業者により解体されたとき、リサイクルおよび再利用可能な素材で構成されています。梱包材、使用済み電池および使用済みの装置の廃棄については、地域の規制にしたがってください。

## 準拠通知

FCC 規則、パート 15 に準拠しています。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. 本装置は有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ
2. 本装置は、望ましくない装置の動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

### FCC 規則

本装置は、FCC 規則のパート 15 にしたがって、クラス B デジタル装置の制限に対して試験済みであり、準拠することが確認されています。これらの制限は、住宅地の設置において、有害な干渉に対して合理的な保護を提供するように規定されています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用および放出し、使用説明書に沿って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。本装置が無線または TV 受信状態に有害な干渉を引き起こす場合（装置の電源のオン/

オフにより判断可能）、次のうちの1つまたは複数の方法で干渉を緩和することをお勧めします。

- ・受信アンテナの方向または場所を変えます。
- ・装置と受信機の距離を離します。
- ・装置を受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください。
- ・ディーラーまたは経験豊富な無線 TV 技術者にサポートを依頼してください。

### FCC 放射線被ばくに関する宣言：

この装置は制御されていない環境に対して規定された FCC の放射線被ばく制限に準拠しています。

このトランスミッターは他のアンテナまたは送信機と一緒に、または連動して使用することはできません。

**注意：**ユーザーは、法令準拠の責任を有する当事者により明示的に許可されていない変更または修正を行った場合、装置を操作するユーザーの権限が無効になることに注意してください。

### カナダ：

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機 / 受信機が含まれます。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。(1) このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ (2) 望ましくない装置の動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

### IC 放射線被ばくに関する宣言：

この装置は制御されていない環境に対して規定されたカナダの放射線被ばく制限に準拠しています。

このトランスミッターは他のアンテナまたは送信機と一緒に、または連動して使用することはできません。

# 7 商標

---

## Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、Top Victory Investment Limited はライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

---

## Siri

Siri は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

## 8 よくあるご質問


### Bluetooth ヘッドフォンの電源が入りません。

バッテリー残量が低下しています。ヘッドフォンを充電してください。

### Bluetooth ヘッドフォンを Bluetooth デバイスとペアリングできません。

Bluetooth 機能が無効になっています。Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能を有効にし、ヘッドフォンの電源を入れてから Bluetooth デバイスの電源を入れてください。

### ペアリングをリセットする方法。

ヘッドフォンをペアリングモード（赤色と青色のライトが交互に点滅）のままにし、電源ボタン  を紫色の LED が点灯するまで 5 秒以上押し続けます。

### Bluetooth デバイスで音楽を聞くことはできませんが、コントロール（再生 / 一時停止 / 順方向または逆方向スキップなど）できません。

Bluetooth の音源が AVRCP（8 ページの「技術データ」を参照）に対応していることを確認してください。

### ヘッドフォンの音量が低すぎます。

Bluetooth デバイスの中には、音量同期によりヘッドフォンと音量をリンクできないものがあります。この場合、適切な音量にするには、Bluetooth デバイスを個別に調節する必要があります。

### Bluetooth がヘッドフォンを見つけられません。

- ・ ヘッドフォンが以前にペアリングされたデバイスに接続されている可能性があります。接続されているデバイスの電源を切り、電波の届く範囲から移動させてください。
- ・ ペアリングがリセットされたか、またはヘッドフォンが以前ペアリングされた別のデバイスに接続されている可能性があります。使用説明書の説明にしたがって、ヘッドフォンをもう一度 Bluetooth デバイスとペアリングしてください。（5 ページの「ヘッドフォンを初めて Bluetooth デバイスとペアリングする」を参照）。

### Bluetooth ヘッドフォンは Bluetooth ステレオ機能のある携帯電話に接続されていますが、音楽が再生されているのは携帯電話のスピーカーのみです。

携帯電話の使用説明書を参照してください。ヘッドフォンで音楽を視聴するように選択してください。

### 音声品質が低く、パチパチという雑音聞こえます。

- ・ Bluetooth デバイスが電波が届く範囲から外れています。ヘッドフォンと Bluetooth デバイスの距離を短縮するか、または間にある障害物を取り除いてください。
- ・ ヘッドフォンを充電してください。

### 携帯電話からのストリーミング速度が非常に遅いとき、または音声ストリーミングがまったく機能していないとき、音声品質が低下します。

携帯電話が（mono）HFP だけではなく、A2DP にも対応しており、BT4.0x（以上）と互換性があることを確認してください（8 ページの「技術データ」を参照）。

さらなるサポートが必要な場合は、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) をご覧ください。



Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução 242/2000, e atende aos requisitos técnicos aplicados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL:

[www.anatel.gov.br](http://www.anatel.gov.br)

Philips および Philips Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の 1 つの責任により製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited は本製品に関する保証会社です。

